

～持続可能な社会に向けて環境から世界そしてユネスコ活動～ ユネスコって?ESDって何?ユネスコスクールって?

釧路ユネスコ協会は、先住民族アイヌが居住し、古くはロシアとの交流もあり、釧路湿原、知床半島、北方領土など国内で広大な自然環境に恵まれた根釧地域です。今回北方4島周辺の環境に光をあて、ユネスコ、ESD 世界遺産との関係、持続可能な社会に向けて地域から環境について考える学習会を開催いたします。

<開催趣旨>

現在、地球規模の環境問題、また宗教、民族、食糧、資源、核装備などをめぐる各国との利害と争い、先進国と発展途上国との経済、教育格差問題など、恒久的な国際平和と人類の共通の福祉の実現にはまだなお解決すべき課題が山積しています。

これらの地球規模の問題には、国境を越えた、大人の英知だけではなく、次世代を担う若者や子どもたちが国際社会に対し、社会、他人そして、自然、科学、文化などの関係を正しく理解、現状を認識し、環境・経済・社

日時

場所 北海道教育大学釧路校 大会議室

釧路市城山1-15-55

平成22年2月13日(土曜日) 16時から **入場無料**

基調講演 「北方4島周辺の環境」

北海道教育大学釧路校 教授
釧路ユネスコ協会 理事

神田 房行 氏

講演内容

最終氷期の植生からみた北方4島の植物たちについて。また周辺の環境から地球環境などの問題の解決にむけた、国連ユネスコの「持続可能な社会に向



会員報告

私がみた北方4島の環境について
ユネスコスクールほか

樋原永幸 釧路ユネスコ協会会員
戸田芳美 釧路ユネスコ協会会員、北海道議会議員

主催 釧路ユネスコ協会
共催 北海道教育大学釧路校
ESD推進センター

後援(予定) 釧路市教育委員会 釧路教育局 釧路自然保護協会
釧路国際理解教育研究会

問い合わせ 釧路ユネスコ協会 0154-68-5004 fax兼用 岩間